

はやまエシカルパートナー取組み実績報告書

報告日 2026年3月29日

企業・団体名	株式会社 PHYSIS ORGASTA
--------	---------------------

取組み1	リサイクル木材の活用による環境配慮の取組み
<p>当社では、製作する什器においてリサイクル木材の活用を推進しています。すべてを再利用素材とすることは難しい場合もありますが、可能な限りリサイクル木材を優先的に選定し、新たな資源の使用を抑えることで、自然資源の保護および廃棄物の削減に取り組んでいます。</p> <p>本取組みでは、使用済み木材や再利用可能な素材を積極的に活用し、用途や状態に応じて加工・再活用することで、資源を循環させながらものづくりを行っています。また、廃棄される可能性のある木材に新たな価値を付加することで、廃棄物の発生抑制にもつなげています。</p> <p>日常業務においても、リサイクル木材を優先的に採用する運用を継続し、実用性と景観性の両立を図りながら取り組んでいます。</p> <p>今後も、可能な限り再利用素材の活用を進め、資源循環を意識した事業運営を継続してまいります。</p>	

取組み2	プラスチック使用削減と環境配慮素材の活用
<p>当社では、植物販売に伴うプラスチック使用の削減に取り組んでいます。植物を販売する際の器については、可能な限りガラス素材のものを採用し、包装材についてもできるだけ使用を控える運用を継続しています。やむを得ず包装が必要な場合には、プラスチックではなく紙素材を優先的に使用するよう努めています。</p> <p>本取組みは、プラスチック廃棄物の削減と、環境負荷のより少ない素材への切り替えを目的としたものです。商品を安全に提供するために必要な機能性は確保しつつ、過剰包装を避け、素材の選択を見直すことで、日常業務の中で無理なく継続できる形で実施しています。</p>	

また、器や包装材を選ぶ際には、見た目や使いやすさだけでなく、廃棄時の環境負荷や再利用・再資源化のしやすさも意識しながら運用しています。

今後も、必要性を見極めながらプラスチック使用の抑制を継続し、紙やガラスなどの代替素材をできる限り活用することで、環境に配慮した事業運営に努めてまいります。

取組み3	葉山アーススクールの実施
------	--------------

当社では、地域の高校生が主体となって実施する「葉山アーススクール」の開催支援を行っています。本取り組みは、自然と共に生きる視点を育てることを目的とし、地球環境や地域の自然について学ぶ機会を地域の子どもたちに提供するものです。

プログラムでは、地球全体の視点から現在の環境状況や人間の活動との関係を学ぶとともに、地域の自然環境に目を向け、自分たちの暮らしとのつながりを考える内容を取り入れています。また、デジタル地球儀などを活用し、視覚的に理解しやすい形で地球の仕組みや変化を伝えています。

特に、本取り組みの特徴として、高校生が主体となって企画・運営を行い、子どもたちに伝える機会を創出している点が挙げられます。当社はその実施にあたり、内容設計や運営面での支援を行うことで、次世代が自ら考え、行動する力を育む場づくりを支えています。

今後も本取り組みを継続し、地域と連携しながら、持続可能な社会の実現に向けた意識醸成と実践につなげてまいります。